

昭和二十八年五月二十七日提出  
質 問 第 三 号

戦争保険金の支払に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十八年五月二十七日

提出者 並 木 芳 雄

衆議院議長 堤 康次郎殿

## 戦争保険金の支払に関する質問主意書

戦災によつて家財を失つた者の戦争保険金は、一部支払われたに過ぎず、大部分は特殊預金とされ、さらに戦時補償特別税として没収されてしまった。

七年後の今日、なお多数の被保険者は苦しんでいる。

戦争犠牲負担の公平に扱われるべき点からみても、これは酷である。

政府は、どう考えるか。

これに対して、その対策とともに承りたい。

右質問する。